

きたえ やりぬき まなびあう

元気いっぱい 自分から学び 共に高め合う子供

若基小だより

第9号 令和2年9月25日

文責 校長 本村 一浩

■ 特別支援学級補助員の紹介

1学期はじめは、7名の定員に4名でスタートした特別支援学級補助員の先生方。4/20に長

先生が加わり、2学期はじめには新たに松隈先生、徳永先生が加わって、ようやくフルメンバーになりました。これらの先生方のお仕事は、「特別支援学級担任の補助、特別支援学級児童の学習補助、生活支援」です。担任の先生方は県で採用され、各市町に配置されていますが、この補助



員の先生方は、町採用となります。基山町では、この補助員を手厚く配置下さっていて、各担任にとってはありがたい限りです。ちなみに私の前任校 唐津市立名護屋小では、95名の児童に1名の支援員(名称は各自治体によって異なります)、前任校 佐賀市立若楠小では、本校並み250名ほどの児童に2名の生活指導員でした。フルメンバーになったことで、今後 特別支援学級での指導の充実に期待でき、より良き子供たちを伸ばしていけそうです。この機会に... 松井先生の病気休職の代替としてお勤めの北島 陽子先生です。級外として学校を支えています。

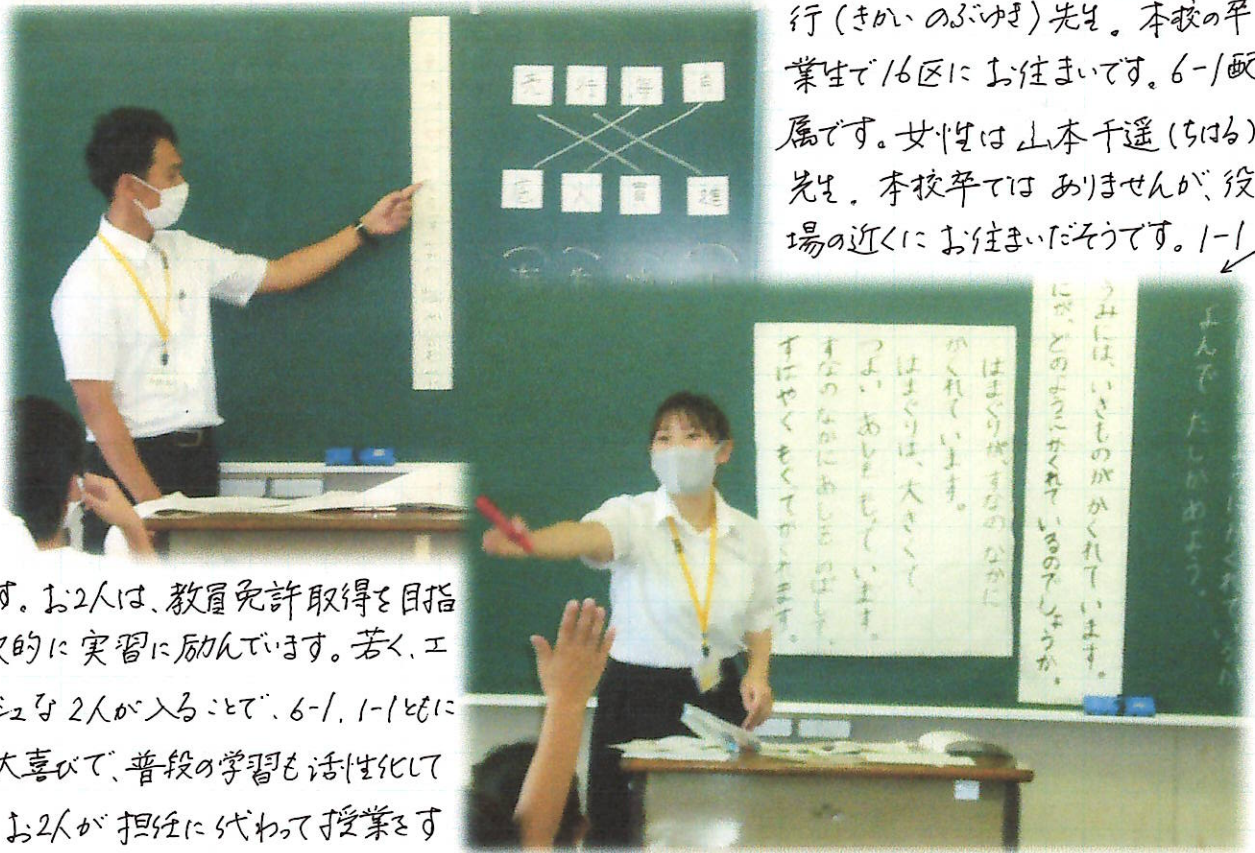


■ 泊付き、県外での学習に行ってきます!

コロナ禍の只中、恒例の学校行事ができるかどうか、児童も保護者様も、私たち教員も やまもき(ながら)迎えた2学期、運動会は明日、午前中日程、地区 Tent なし、来賓なしなどの対応で開催します。そして、泊付きで県外に出向く5年宿泊体験学習と6年修学旅行については、それぞれ97%、98%の保護者様の同意を得て、予防策を万全にしながら予定通り行います。これら宿泊を伴う行事は、単なる観光旅行ではなく、仲間同士の関係性を深め、社会性に培う重要な学校行事です。今後の感染状況次第、という側面もありますが、1/8には5年生が福岡県筑前町に、1/22-23には6年生が長崎県に行くと参ります!

■ 教育実習生、4週間がんばりました!!

8/31(月)～9/26(土)にかけて、中村学園大学から2人の教育実習生を迎えました。男性の方は、鬼海展



行(きかいのぶゆき)先生。本校の卒業生で16区にお住まいです。6-1配属です。女性の方は山本千遥(ちほ)先生。本校卒ではありませんが、役場の近くにお住まいのようです。1-1

配属です。お2人は、教員免許取得を目指し、意欲的に実習に励んでいます。若く、エネルギー溢る2人が入ること、6-1、1-1ともに児童は大喜びで、普段の学習も活性化しています。お2人が担任に代わって授業をする時は、児童は興味津々でした。6-1の鬼海先生には、応援団の指導にも入ってもらい、児童と共に悩み、汗をかいて取り組んでもらいました。4週間の教育実習も、明日26日(土)をもって終了となります。充実した日々だっただけに、もしかすると、実習生も児童も涙、涙のお別れになるかも(わげせん)。人との出会い、別れは、児童の成長にとって大きな財産となります。お2人の実習生、どうもありがとうございました!!

明日26日(土)の運動会は、ぜひおいで下さい!!



赤組団長 岸川さん



白組団長 尾崎さん

意外にも週末にかけて雨が残りましたが今のところ、明日の予報は晴れマークが出ており、26日(土)は予定通り運動会ができそうです。練習時間の大幅短縮、地区テントなしなど、例年とはずいぶん違い会になり、私たち職員も不安ではありますが、子供たちの精一杯のがんばりを応援にいらして下さい。ご面倒をおかけしますが、ご家族の方も必ず検温の上、参観者チェックリストに記入され、受付にご提出下さい。正門受付は8:00～11:00、南門受付は8:00～9:00の間です。ご理解とご協力をお願いいたします。